確率の 意味

中2／解き方プリント 項目1／目標 15分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

きまり① 確率は 何回も くり返したとき 起こる 割合が 近づく 値。「6回に 1回は 必ず」ではない

きまり② 確率 ＝ 条件に 合う 場合の数 ÷ 全部の 場合の数（約分する）

きまり③ ②が 使えるのは、どの 結果も 同じ 程度に 起こる とき だけ。結果は 1つずつ 区別して 数える

れい 10本中 5本が 当たりの くじを 1本 引く。10本の どれも 同じ 程度 → 当たりは 5通り、全部は 10通り → $\frac{5}{10} = \frac{1}{2}$

◯ くじ 10本を 1本ずつ 区別して 数える

× 当たり・はずれの 2通りだから $\frac{1}{2}$

- 「確率の意味・同様に確からしい」の 問題。 大問1は、文が 正しいか まちがいかを ○で かこむ。
- 大問2は、同じ 程度に 起こる ものの 記号を、すべて 四角に 書く（「、」で 区切る）。
- 大問3は、欄の ことばが「出方」の 四角には 数だけ、「確率」の 四角には 約分した 分数を 書く。
- 大問4は、「正しい」「まちがい」の どちらかを ○で かこみ、まちがいなら 正しい 答え（確率は 約分した 分数）を、正しい 答案なら「同じ」と 四角に 書く。

大問1 「必ず」と いえるか

(1) さいころで 3の目が 出る 確率は $\frac{1}{6}$ だから、6回 投げると 3の目は 必ず 1回 出る。 正しい まちがい

(2) 5回 続けて 裏が 出た。表の 確率は $\frac{1}{2}$ だから、6回目は 必ず 表が 出る。 正しい まちがい

(3) 確率 $\frac{1}{10}$ の くじを、もどしながら 10回 引く。1回も 当たらない ことが ある。 正しい まちがい

大問2 同じ 程度に 起こる ものを 選ぶ

どの 結果も 同じ 程度に 起こると いえる ものを すべて 選ぶ ［　　］

ア 8本中 3本が 当たりの くじを 1本 引く。結果は「当たり」「はずれ」

イ 番号 1〜8 の 8本の くじから 1本 引く。結果は 引いた 番号

ウ 白玉 4個、赤玉 1個の 袋から 1個 取り出す。結果は「白」「赤」

エ ゆがみの ない 硬貨を 1枚 投げる。結果は「表」「裏」

大問3 硬貨を 2枚 投げる

10円玉と 100円玉を 同時に 投げる。2枚を 区別して 数える

全部の 出方 ［　　］ 通り　表と 裏が 1枚ずつ ［　　］ 通り　その 確率 ［　　］

大問4 答案を 調べて 直す

(1) さくらさん「硬貨2枚を 同時に 投げる。出方は 表表・表裏・裏裏の 3通りだから、2枚とも 裏の 確率は $\frac{1}{3}$」

正しい まちがい　　正しい答え ［　　］

(2) さくらさん「当たり 4本・はずれ 11本の くじ。どれも 同じ 程度に 引かれるから、当たりの 確率は $\frac{4}{15}$」

正しい まちがい　　正しい答え ［　　］

見直し □「必ず」と 読んでいない □ 結果を 1つずつ 区別した □ 同じ 程度か 確かめた まちがい（　）問

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「確率」のプリント一覧がひらきます

同じ 程度か 選ぶ ドリル①

中2／ドリル 項目1 ①（選ぶ）／目標 10分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

・「確率の意味・同様に確からしい」の 問題。 大問1は、文が 正しいか まちがいかを ○で かこむ。
・大問2は、同じ 程度に 起こると いえる ものの 記号を、すべて 四角に 書く。
・大問3は、正しい 数え方の 記号 ア・イの どちらかを ○で かこむ。

大問1 「必ず」と いえるか

(1) ゆがみの ない 硬貨を 10回 投げる。表の 確率は $\frac{1}{2}$ だから、表は ちょうど 5回 出る。 正しい まちがい

(2) 当たりの 確率が $\frac{1}{5}$ の くじを、もどしながら 5回 引く。1回も 当たらない ことが ある。 正しい まちがい

(3) ゆがみの ない さいころを 3回 投げて 6の目は 出なかった。4回目は 6の目が 必ず 出る。

正しい まちがい

(4) ゆがみの ない さいころは、投げる 回数を ふやすほど 1の目の 割合が $\frac{1}{6}$ に 近づく。 正しい まちがい

(5) 当たりの 確率が $\frac{1}{4}$ の くじを、もどしながら 4回 引くと、当たりは ちょうど 1回 出る。 正しい まちがい

(6) ゆがみの ない 硬貨を 5回 続けて 投げる。5回とも 裏に なる ことが ある。 正しい まちがい

大問2 同じ 程度に 起こる ものを 選ぶ

(1) どの 結果も 同じ 程度に 起こると いえる ものを すべて 選ぶ

ア 赤玉 3個・白玉 3個の 袋から 1個 取り出す。結果は「赤」「白」

イ 10本中 2本が 当たりの くじを 1本 引く。結果は「当たり」「はずれ」

ウ 重りを つけた 硬貨を 1枚 投げる。結果は「表」「裏」

エ 8等分した ルーレットを まわす。結果は 止まった マスの 番号

(2) どの 結果も 同じ 程度に 起こると いえる ものを すべて 選ぶ

ア 白玉 1個・赤玉 5個の 袋から 1個 取り出す。結果は「白」「赤」

イ 1〜6の 番号の ついた 6本の くじから 1本 引く。結果は 引いた 番号

ウ 当たり 3本・はずれ 3本の くじを 1本 引く。結果は「当たり」「はずれ」

エ 青玉 2個・黄玉 4個の 袋から 1個 取り出す。結果は「青」「黄」

大問3 正しい 数え方を 選ぶ

(1) ゆがみの ない 1円玉と 10円玉を 同時に 投げる。結果の 数え方は どちらが 正しいか。

ア 表表・表裏・裏表・裏裏の 4通り

イ 表表・表と 裏が 1枚ずつ・裏裏の 3通り

ア イ

(2) 赤 2マス・青 1マス・黄 1マスに 4等分した ルーレットを まわす。結果の 数え方は どちらが 正しいか。

ア 赤・青・黄の 3通り

イ 赤①・赤②・青・黄の 4通り

ア イ

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「確率」のプリント一覧がひらきます

確率を 書く ドリル②

中2／ドリル 項目1 ②（書く）／目標 12分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

・「確率の意味・同様に確からしい」の 問題。 大問1・2は、どの くじ・玉も 同じ 程度に 引かれる ものとして、確率を 約分した 分数で 四角に 書く。
・大問3は、欄の ことばに「確率」と ある 四角には 約分した 分数を、「出方」「1枚ずつ」と ある 四角には 数だけを 書く。

大問1 くじを 引く

(1) 当たり 6本・はずれ 9本の くじを 1本 引く。当たる 確率

確率 □

(2) 全部で 16本の くじの うち、当たりは 6本。1本 引いて 当たる 確率

確率 □

(3) 当たり 9本・はずれ 21本の くじを 1本 引く。当たる 確率

確率 □

大問2 3色の 玉の 袋

(1) 赤玉 3個・白玉 4個・青玉 5個の 入った 袋から 玉を 1個 取り出す。青玉が 出る 確率

確率 □

(2) 赤玉 2個・白玉 7個・青玉 3個の 入った 袋から 玉を 1個 取り出す。白玉が 出る 確率

確率 □

(3) 黒玉 4個・白玉 6個・赤玉 2個の 入った 袋から 玉を 1個 取り出す。赤玉が 出る 確率

確率 □

大問3 硬貨を 2枚 投げる

(1) ゆがみの ない 5円玉と 50円玉を 同時に 投げる。2枚を 区別して 数える

全部の 出方 □ 通り　2枚とも 裏の 確率 □

(2) ゆがみの ない 1円玉と 100円玉を 同時に 投げる。2枚を 区別して 数える

表と 裏が 1枚ずつ □ 通り　その 確率 □

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「確率」のプリント一覧がひらきます

逆向きから 考える ドリル③

中2／ドリル 項目1 ③（逆向き）／目標 12分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

・「確率の意味・同様に確からしい」の 問題。 大問1は、どの くじも 同じ 程度に 引かれる ものとして、本数を 数だけ 四角に 書く。
・大問2は、回数を ふやしたときに 割合が 近づく 値を、確率として 分母が 10以下の 分数で 四角に 書く。
・大問3は、入れる 玉の 数を 四角に 書く。

大問1 確率から 本数を 求める

(1) くじが 全部で 20本 ある。1本 引いて 当たる 確率が $\frac{3}{10}$ のとき、当たりは 何本？

当たりの 本数 □ 本

(2) 当たりが 8本 入った くじを 1本 引く。当たる 確率が $\frac{1}{5}$ のとき、くじは 全部で 何本？

全部の 本数 □ 本

(3) くじが 全部で 35本 ある。1本 引いて 当たる 確率が $\frac{2}{5}$ のとき、はずれは 何本？

はずれの 本数 □ 本

大問2 くり返した 結果から 確率を 考える

(1) 画びょうを くり返し 投げた。回数と、上向きに なった回数は 次の とおり。
回数を ふやしたとき 割合が 近づく 値を、分母が 10以下の 分数で 答える

100回 → 58回　　500回 → 297回

2000回 → 1196回　　10000回 → 6012回

確率 □

(2) あるくじ引き機を くり返し 回した。回数と、当たりが 出た回数は 次の とおり。
回数を ふやしたとき 割合が 近づく 値を、分母が 10以下の 分数で 答える

20回 → 6回　　200回 → 47回

2000回 → 503回　　20000回 → 5010回

確率 □

大問3 同じ 程度に 取り出される ように する

(1) 赤玉 6個・白玉 6個・黒玉 6個の 入った 袋に、青玉を 何個か 入れる。どの 色の 玉も 同じ 程度に 取り出される ように するには、青玉を 何個 入れる？

青玉 □ 個

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「確率」のプリント一覧がひらきます

確率の 意味の 答案を 直す ドリル④

中2／ドリル 項目1 ④（直す）／目標 12分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

・「確率の意味・同様に確からしい」の 問題。 確率に ついての 答案 A〜H を 読み、「正しい」「まちがい」の どちらかを ○で かこむ。
・四角には、まちがいの 答案なら 正しい 答え（確率は 約分した 分数、「いえる」か「いえない」かは その ことば）を、正しい 答案なら「同じ」と 書く。

大問1 答案を 調べて 直す

A さくらさん「ゆがみの ない さいころを 12回 投げる。5の目の 確率は $\frac{1}{6}$ だから、ちょうど 2回 出る と いえる」

正しい　まちがい　　正しい答え

B さくらさん「当たりの 確率が $\frac{1}{10}$ の くじを、もどしながら 20回 引く。1回も 当たらない ことが ある ので、必ず 1回は 当たる と いえない」

正しい　まちがい　　正しい答え

C さくらさん「赤玉 2個・白玉 6個の 袋から、どの 玉も 同じ 程度に 1個 取り出す。赤か 白の 2通りだから、赤玉が 出る 確率は $\frac{1}{2}$」

正しい　まちがい　　正しい答え

D さくらさん「当たり 3本・はずれ 9本の くじ。どれも 同じ 程度に 引かれるから、当たりの 確率は $\frac{1}{4}$」

正しい　まちがい　　正しい答え

E さくらさん「ゆがみの ない 10円玉と 100円玉を 同時に 投げる。表と 裏が 1枚ずつに なるのは 表裏の 1通り、全部で 3通りだから $\frac{1}{3}$」

正しい　まちがい　　正しい答え

F さくらさん「ゆがみの ない さいころを 4回 投げて 2の目は 出ない ので、5回目は 2の目が 必ず 出る と いえる」

正しい　まちがい　　正しい答え

G さくらさん「ゆがみの ない 1円玉と 5円玉を 同時に 投げる。表表・表裏・裏表・裏裏の 4通りで、2枚とも 表の 確率は $\frac{1}{4}$」

正しい　まちがい　　正しい答え

H さくらさん「ゆがみの ない 硬貨を 投げる。回数を ふやすと、表が 出た 割合は $\frac{1}{2}$ に 近づく と いえる」

正しい　まちがい　　正しい答え

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「確率」のプリント一覧がひらきます

確率の 意味 ドリル⑤ 定期テストの形

中2／ドリル 項目1 ⑤ 定期テストの形／25点・15分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿ /25

・「確率の意味・同様に確からしい」の 問題。 全部で 25点・15分。大問1は、文が 正しいか まちがいかを 1つだけ ○で かこむ。
・大問2は、くじ・玉・硬貨は どれも 同じ 程度に 起こる ものとして、確率を 約分した 分数で 四角に 書く。
・大問4は、さくらさんの 考えが まちがいか どうかと、そのわけ、正しい 確率を、自分の ことばで 枠に 書く。
・大問3は、「正しい」「まちがい」の どちらかを ○で かこみ、まちがいなら 正しい 答え（確率は 約分した 分数）を、正しい 答案なら「同じ」と 四角に 書く。

大問1 「必ず」と いえるか

各2点（6点）

(1) ゆがみの ない さいころを 6回 投げる。1の目の 確率は $\frac{1}{6}$ だから、1の目は ちょうど 1回 出る。

正しい　まちがい

(2) 当たりの 確率が $\frac{1}{3}$ の くじを、もどしながら 3回 引く。1回も 当たらない ことが ある。

正しい　まちがい

(3) ゆがみの ない 硬貨を 5回 投げて 5回とも 表だった。6回目は 裏が 必ず 出る。

正しい　まちがい

大問2 確率を 書く

各3点（9点）

(1) 当たり 7本・はずれ 13本の くじを 1本 引く。当たる 確率

確率 ＿＿＿＿

(2) 赤玉 5個・白玉 3個・青玉 4個の 入った 袋から 玉を 1個 取り出す。赤玉が 出る 確率

確率 ＿＿＿＿

(3) ゆがみの ない 10円玉と 50円玉を 同時に 投げる。2枚を 区別して 数える

2枚とも 表の 確率 ＿＿＿＿

大問3 答案を 調べて 直す

各2点（4点）

(1) さくらさん「袋に 白玉 1個・赤玉 4個。どの 玉も 同じ 程度に 取り出されるから、白玉が 出る 確率は $\frac{1}{5}$」

正しい　まちがい

正しい答え ＿＿＿＿

(2) さくらさん「確率が $\frac{1}{8}$ の くじを、もどしながら 8回 引く ので、当たりは ちょうど 1回 出る と いえる」

正しい　まちがい

正しい答え ＿＿＿＿

大問4 説明

6点

ゆがみの ない さいころを 1個 投げる。さくらさんは「1の目が 出るか 出ないかの 2通りだから、1の目が 出る 確率は $\frac{1}{2}$」と 考えた。
この 考えが まちがいか どうかを、「同じ 程度」「区別」の 語を 使って 説明し、正しい 確率も 書きなさい。

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「確率」のプリント一覧がひらきます

確率の 意味【こたえ】

中2／解き方プリント 項目1／目標 15分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

きまり① 確率は 何回も くり返したとき 起こる 割合が 近づく 値。「6回に 1回は 必ず」ではない

きまり② 確率 ＝ 条件に 合う 場合の数 ÷ 全部の 場合の数（約分する）

きまり③ ②が 使えるのは、どの 結果も 同じ 程度に 起こる とき だけ。結果は 1つずつ 区別して 数える

れい 10本中 5本が 当たりの くじを 1本 引く。10本の どれも 同じ 程度 → 当たりは 5通り、全部は 10通り → $\frac{5}{10} = \frac{1}{2}$

◯ くじ 10本を 1本ずつ 区別して 数える

× 当たり・はずれの 2通りだから $\frac{1}{2}$

大問1 「必ず」と いえるか

(1) さいころで 3の目が 出る 確率は $\frac{1}{6}$ だから、6回 投げると 3の目は 必ず 1回 出る。 正しい **まちがい**

(2) 5回 続けて 裏が 出た。表の 確率は $\frac{1}{2}$ だから、6回目は 必ず 表が 出る。 正しい **まちがい**

(3) 確率 $\frac{1}{10}$ の くじを、もどしながら 10回 引く。1回も 当たらない ことが ある。 **正しい** まちがい

大問2 同じ 程度に 起こる ものを 選ぶ

どの 結果も 同じ 程度に 起こると いえる ものを すべて 選ぶ → **イ、エ**

ア 8本中 3本が 当たりの くじを 1本 引く。結果は「当たり」「はずれ」

イ 番号 1〜8 の 8本の くじから 1本 引く。結果は 引いた 番号

ウ 白玉 4個、赤玉 1個の 袋から 1個 取り出す。結果は「白」「赤」

エ ゆがみの ない 硬貨を 1枚 投げる。結果は「表」「裏」

大問3 硬貨を 2枚 投げる

10円玉と 100円玉を 同時に 投げる。2枚を 区別して 数える

全部の 出方 **4** 通り　表と 裏が 1枚ずつ **2** 通り　その 確率 **$\frac{1}{2}$**

大問4 答案を 調べて 直す

(1) さくらさん「硬貨2枚を 同時に 投げる。出方は 表表・表裏・裏裏の 3通りだから、2枚とも 裏の 確率は $\frac{1}{3}$」

正しい **まちがい**

正しい答え **$\frac{1}{4}$**

(2) さくらさん「当たり 4本・はずれ 11本の くじ。どれも 同じ 程度に 引かれるから、当たりの 確率は $\frac{4}{15}$」

正しい まちがい

正しい答え **同じ**

丸つけのめやす／つまずきやすいところ

大問1 (1) まちがい・(2) まちがい・(3) 正しい。確率は 起こりやすさの 度合いで、回数の 約束では ない。6回 投げて 1回も 出ない ことも、2回以上 出る ことも ある。前の 結果は 次の 1回に えいきょうしない。

大問2 答えは イ、エ（順は ちがっても ○）。ア・ウ は 結果の 起こりやすさが ちがう（本数・個数が ちがう）ので、結果の 種類の 数では 数えられない。

大問3 全部の 出方は 表表・表裏・裏表・裏裏の 4 通り（表裏と 裏表は 別。2枚を 区別して 数える）。表と 裏が 1枚ずつは 2 通りで、確率は $\frac{1}{2}$。

大問4 (1) は まちがい（正しい 答えは $\frac{1}{4}$）。出方を 区別せず 3通りと 数えたのが まちがい。(2) は 正しい（四角は「同じ」）。

別解の 扱い：確率は 約分した 分数（上下でも 斜め線でも ○。小数・百分率・約分前は × ）。場合の数は 数だけ（「通り」は あっても ○）。

同じ 程度か 選ぶ ドリル①【こたえ】

中2／ドリル 項目1 ①（選ぶ）／目標 10分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

大問1 「必ず」と いえるか

(1) ゆがみの ない 硬貨を 10回 投げる。表の 確率は $\frac{1}{2}$ だから、表は ちょうど 5回 出る。 正しい / **まちがい**

(2) 当たりの 確率が $\frac{1}{5}$ の くじを、もどしながら 5回 引く。1回も 当たらない ことが ある。 **正しい** / まちがい

(3) ゆがみの ない さいころを 3回 投げて 6の目は 出なかった。4回目は 6の目が 必ず 出る。

正しい / **まちがい**

(4) ゆがみの ない さいころは、投げる 回数を ふやすほど 1の目の 割合が $\frac{1}{6}$ に 近づく。 **正しい** / まちがい

(5) 当たりの 確率が $\frac{1}{4}$ の くじを、もどしながら 4回 引くと、当たりは ちょうど 1回 出る。 正しい / **まちがい**

(6) ゆがみの ない 硬貨を 5回 続けて 投げる。5回とも 裏に なる ことが ある。 **正しい** / まちがい

大問2 同じ 程度に 起こる ものを 選ぶ

(1) どの 結果も 同じ 程度に 起こると いえる ものを すべて 選ぶ

ア、エ

ア 赤玉 3個・白玉 3個の 袋から 1個 取り出す。結果は「赤」「白」

イ 10本中 2本が 当たりの くじを 1本 引く。結果は「当たり」「はずれ」

ウ 重りを つけた 硬貨を 1枚 投げる。結果は「表」「裏」

エ 8等分した ルーレットを まわす。結果は 止まった マスの 番号

(2) どの 結果も 同じ 程度に 起こると いえる ものを すべて 選ぶ

イ、ウ

ア 白玉 1個・赤玉 5個の 袋から 1個 取り出す。結果は「白」「赤」

イ 1〜6の 番号の ついた 6本の くじから 1本 引く。結果は 引いた 番号

ウ 当たり 3本・はずれ 3本の くじを 1本 引く。結果は「当たり」「はずれ」

エ 青玉 2個・黄玉 4個の 袋から 1個 取り出す。結果は「青」「黄」

大問3 正しい 数え方を 選ぶ

(1) ゆがみの ない 1円玉と 10円玉を 同時に 投げる。結果の 数え方は どちらが 正しいか。

ア 表表・表裏・裏表・裏裏の 4通り

イ 表表・表と 裏が 1枚ずつ・裏裏の 3通り

ア / イ

(2) 赤 2マス・青 1マス・黄 1マスに 4等分した ルーレットを まわす。結果の 数え方は どちらが 正しいか。

ア 赤・青・黄の 3通り

イ 赤①・赤②・青・黄の 4通り

ア / **イ**

丸つけのめやす／つまずきやすいところ

大問1 (1) まちがい・(2) 正しい・(3) まちがい・(4) 正しい・(5) まちがい・(6) 正しい。確率は 起こりやすさの 度合い。ちょうど 何回とは 決まらない。

大問2 答えは (1) ア、エ・(2) イ、ウ（順は ちがっても ○）。

大問3 答えは (1) ア・(2) イ。もう 一方は 起こりやすさの ちがう 結果を 1通りずつ 数えて いる。

いちごドリル プリント

確率を 書く ドリル②【こたえ】

中2／ドリル 項目1 ②（書く）／目標 12分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

大問1 くじを 引く

(1) 当たり 6本・はずれ 9本の くじを 1本 引く。当たる 確率

確率 $\frac{2}{5}$

(2) 全部で 16本の くじの うち、当たりは 6本。1本 引いて 当たる 確率

確率 $\frac{3}{8}$

(3) 当たり 9本・はずれ 21本の くじを 1本 引く。当たる 確率

確率 $\frac{3}{10}$

大問2 3色の 玉の 袋

(1) 赤玉 3個・白玉 4個・青玉 5個の 入った 袋から 玉を 1個 取り出す。青玉が 出る 確率

確率 $\frac{5}{12}$

(2) 赤玉 2個・白玉 7個・青玉 3個の 入った 袋から 玉を 1個 取り出す。白玉が 出る 確率

確率 $\frac{7}{12}$

(3) 黒玉 4個・白玉 6個・赤玉 2個の 入った 袋から 玉を 1個 取り出す。赤玉が 出る 確率

確率 $\frac{1}{6}$

大問3 硬貨を 2枚 投げる

(1) ゆがみの ない 5円玉と 50円玉を 同時に 投げる。2枚を 区別して 数える

全部の 出方 4 通り　2枚とも 裏の 確率 $\frac{1}{4}$

(2) ゆがみの ない 1円玉と 100円玉を 同時に 投げる。2枚を 区別して 数える

表と 裏が 1枚ずつ 2 通り　その 確率 $\frac{1}{2}$

丸つけのめやす／つまずきやすいところ

大問1 答えは (1) $\frac{2}{5}$・(2) $\frac{3}{8}$・(3) $\frac{3}{10}$。分母は 全部の 本数（(1) は 6＋9＝15本）。(2) は はずれ 10本、(3) は 全部で 30本。約分を 忘れない。

大問2 答えは (1) $\frac{5}{12}$・(2) $\frac{7}{12}$・(3) $\frac{1}{6}$。分母は 全部の 玉の 数（3色を 合わせる）。

大問3 (1) 全部の 出方は 4通り・2枚とも 裏は $\frac{1}{4}$。(2) 表と 裏が 1枚ずつは 2 通り（表裏と 裏表）で、確率は $\frac{1}{2}$。

別解の 扱い：確率は 約分した 分数（上下でも 斜め線でも ○。小数・百分率・約分前は ×）。場合の数は 数だけ（「通り」は あっても ○）。

逆向きから 考える ドリル③【こたえ】

中2／ドリル 項目1 ③(逆向き)／目標 12分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

大問1 確率から 本数を 求める

(1) くじが 全部で 20本 ある。1本 引いて 当たる 確率が $\frac{3}{10}$ のとき、当たりは 何本？

当たりの 本数 **6** 本

(2) 当たりが 8本 入った くじを 1本 引く。当たる 確率が $\frac{1}{5}$ のとき、くじは 全部で 何本？

全部の 本数 **40** 本

(3) くじが 全部で 35本 ある。1本 引いて 当たる 確率が $\frac{2}{5}$ のとき、はずれは 何本？

はずれの 本数 **21** 本

大問2 くり返した 結果から 確率を 考える

(1) 画びょうを くり返し 投げた。回数と、上向きに なった回数は 次の とおり。
回数を ふやしたとき 割合が 近づく 値を、分母が 10以下の 分数で 答える

100回 → 58回　　500回 → 297回

2000回 → 1196回　　10000回 → 6012回

確率 **$\frac{3}{5}$**

(2) あるくじ引き機を くり返し 回した。回数と、当たりが 出た回数は 次の とおり。
回数を ふやしたとき 割合が 近づく 値を、分母が 10以下の 分数で 答える

20回 → 6回　　200回 → 47回

2000回 → 503回　　20000回 → 5010回

確率 **$\frac{1}{4}$**

大問3 同じ 程度に 取り出される ように する

(1) 赤玉 6個・白玉 6個・黒玉 6個の 入った 袋に、青玉を 何個か 入れる。どの 色の 玉も 同じ 程度に 取り出される ように するには、青玉を 何個 入れる？

青玉 **6** 個

丸つけのめやす／つまずきやすいところ

大問1 答えは (1) 6本・(2) 40本・(3) 21本。確率 ＝ 当たり ÷ 全部。(2) 8本が 全体の $\frac{1}{5}$ だから 40本、(3) 当たりは 35本の $\frac{2}{5}$ で 14本、はずれは 35−14＝21本。

大問2 答えは (1) $\frac{3}{5}$・(2) $\frac{1}{4}$。いちばん 回数の 多い 割合(0.6012・0.2505)を 分母が 10以下の 分数に する(大きな 分母は ×)。

大問3 答えは 6個(全部で 24個、どの 色も 6個ずつ)。

別解の 扱い: 確率は 約分した 分数(上下でも 斜め線でも ○。小数・百分率・約分前は ×)。場合の数は 数だけ(「通り」は あっても ○)。

確率の 意味の 答案を 直す ドリル④【こたえ】

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

中2／ドリル 項目1 ④（直す）／目標 12分

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

大問1 答案を 調べて 直す

A さくらさん「ゆがみの ない さいころを 12回 投げる。5の目の 確率は $\frac{1}{6}$ だから、ちょうど 2回 出る と いえる」

正しい / **まちがい**

正しい答え **いえない**

B さくらさん「当たりの 確率が $\frac{1}{10}$ の くじを、もどしながら 20回 引く。1回も 当たらない ことが ある ので、必ず 1回は 当たる と いえない」

正しい / まちがい

正しい答え **同じ**

C さくらさん「赤玉 2個・白玉 6個の 袋から、どの 玉も 同じ 程度に 1個 取り出す。赤か 白の 2通りだから、赤玉が 出る 確率は $\frac{1}{2}$」

正しい / **まちがい**

正しい答え **$\frac{1}{4}$**

D さくらさん「当たり 3本・はずれ 9本の くじ。どれも 同じ 程度に 引かれるから、当たりの 確率は $\frac{1}{4}$」

正しい / まちがい

正しい答え **同じ**

E さくらさん「ゆがみの ない 10円玉と 100円玉を 同時に 投げる。表と 裏が 1枚ずつに なるのは 表裏の 1通り、全部で 3通りだから $\frac{1}{3}$」

正しい / **まちがい**

正しい答え **$\frac{1}{2}$**

F さくらさん「ゆがみの ない さいころを 4回 投げて 2の目は 出ない ので、5回目は 2の目が 必ず 出る と いえる」

正しい / **まちがい**

正しい答え **いえない**

G さくらさん「ゆがみの ない 1円玉と 5円玉を 同時に 投げる。表表・表裏・裏表・裏裏の 4通りで、2枚とも 表の 確率は $\frac{1}{4}$」

正しい / まちがい

正しい答え **同じ**

H さくらさん「ゆがみの ない 硬貨を 投げる。回数を ふやすと、表が 出た 割合は $\frac{1}{2}$ に 近づく と いえる」

正しい / まちがい

正しい答え **同じ**

丸つけのめやす／つまずきやすいところ

まちがいは A、C、E、F（四角は 正しい 答え）、正しいのは B、D、G、H（四角は「同じ」）。正しい 答えは A いえない・C $\frac{1}{4}$・E $\frac{1}{2}$・F いえない。

理由 A ちょうど 2回とは 決まらない／C 玉を 区別して 全部で 8個／E 表裏と 裏表は 別（4通り）／F 前の 結果は 次に えいきょうしない。

別解の 扱い：確率は 約分した 分数（上下でも 斜め線でも ○。小数・百分率・約分前は ×）。場合の数は 数だけ（「通り」は あっても ○）。

確率の 意味 ドリル⑤ 定期テストの形【こたえ】

中2／ドリル 項目1 ⑤ 定期テストの形／25点・15分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿ /25

大問1 「必ず」と いえるか

各2点（6点）

(1) ゆがみの ない さいころを 6回 投げる。1の目の 確率は $\frac{1}{6}$ だから、1の目は ちょうど 1回 出る。

正しい　**まちがい**

(2) 当たりの 確率が $\frac{1}{3}$ の くじを、もどしながら 3回 引く。1回も 当たらない ことが ある。

正しい　まちがい

(3) ゆがみの ない 硬貨を 5回 投げて 5回とも 表だった。6回目は 裏が 必ず 出る。

正しい　**まちがい**

大問2 確率を 書く

各3点（9点）

(1) 当たり 7本・はずれ 13本の くじを 1本 引く。当たる 確率

確率 **$\frac{7}{20}$**

(2) 赤玉 5個・白玉 3個・青玉 4個の 入った 袋から 玉を 1個 取り出す。赤玉が 出る 確率

確率 **$\frac{5}{12}$**

(3) ゆがみの ない 10円玉と 50円玉を 同時に 投げる。2枚を 区別して 数える

2枚とも 表の 確率 **$\frac{1}{4}$**

大問3 答案を 調べて 直す

各2点（4点）

(1) さくらさん「袋に 白玉 1個・赤玉 4個。どの 玉も 同じ 程度に 取り出されるから、白玉が 出る 確率は $\frac{1}{5}$」

正しい　まちがい

正しい答え **同じ**

(2) さくらさん「確率が $\frac{1}{8}$ の くじを、もどしながら 8回 引く ので、当たりは ちょうど 1回 出る と いえる」

正しい　**まちがい**

正しい答え **いえない**

大問4 説明

6点

ゆがみの ない さいころを 1個 投げる。さくらさんは「1の目が 出るか 出ないかの 2通りだから、1の目が 出る 確率は $\frac{1}{2}$」と 考えた。この 考えが まちがいか どうかを、「同じ 程度」「区別」の 語を 使って 説明し、正しい 確率も 書きなさい。

まちがい。「出る」と「出ない」の 2通りは、起こりやすさが 同じ 程度では ない（出ない 方が 起こりやすい）ので、2通りで 割る ことは できない。

出る 目を 1〜6 の 6通りに 区別すると、どれも 同じ 程度に 起こる。1の目は その うち 1通りだから、確率は 6分の1。

丸つけのめやす／つまずきやすいところ

1 (1) まちがい・(2) 正しい・(3) まちがい。2 (1) $\frac{7}{20}$・(2) $\frac{5}{12}$・(3) $\frac{1}{4}$。

3 (1) は 正しい（正しい 答えは 同じ）・(2) は まちがい（四角は「いえない」）。

4 「まちがい」と 判定（1点）・出る・出ないの 2通りは 同じ 程度では ない（2点）・目を 6通りに 区別する（2点）・確率は $\frac{1}{6}$（1点）で 採点。

別解の 扱い：確率は 約分した 分数（上下でも 斜め線でも ○。小数・百分率・約分前は ×）。場合の数は 数だけ（「通り」は あっても ○）。